

戸茨路篠 報 広

第102号

令和5年7月20日

篠路茨戸連合町内会

発行責任者 進 藤 幸 司

編集責任者 田 村 美智代



「篠路駅周辺地区まちづくりについて」

篠路茨戸連合町内会 会長 進 藤 幸 司

日頃より、皆様方には、連合町内会の諸活動に対しまして、ご理解とご支援を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。次第で御座います。

昨年度の定期総会に於いて、ご承認頂きました各事業につきましては、防災事業以外は、コロナ禍の影響によりまして、ほとんど中止を余儀なくされました。

しかし、約三年四ヶ月続いた新型コロナウイルスも、五月八日からは、インフルエンザと同じ「五類」に移行しまして、感染の種類が下がりましたので、今年度の各事業に希望が、もてるものと感じておりましたが、しかしコロナが終息したわけではありませんので、感染対策は従前とほとんど変わりません。関係団体におかれましても、各事業の開催にあたりましては、感染対策を講じながら事業を進めていただければと考えております。

篠路駅周辺地区は、昭和九年（一九三四年）のJR札幌線開通、昭和三十年（一九五五年）の篠路村の札幌市合併以降、北区の郊外住宅地として急速に市街化が進みました。

また、同地区は鉄道（JR）では札幌駅まで約二十分、車では、札幌北ICまで約十五分、丘珠空港までも車で約十分のところに位置しており、鉄道・道路・空路のアクセス性が高い場所に立地しています。しかし、篠路茨戸地区は開基一六〇年以上の歴史を有していますが、札幌市内では古い土地柄でありながら、街づくりの関係では遅れておりました。しかし、いよいよ街づくり活動の実現を目指し、計画期間も令和五年度から概ね十年間とする計画が示されました。

篠路駅周辺地区整備につきましては、道道花畔札幌線の篠路神社前の、歩道と車道の拡幅工事と、篠路駅前、郵便局前の、手押し信号機を、篠路駅東通りと道道花畔札幌線の交差点への移設につきましては、令和八年度の完成予定となっております。

また、九年後には、横新道の北海道銀行前から篠路コミセンまでの、車道の拡幅工事をはじめ、JR篠路駅を中心とした一七〇〇メートルが高架化されることにより、三箇所の踏切、横新道踏切・学田作場踏切・丸メ街道踏切が除去されることにより、慢性的な交通渋滞が解消されます。同時に、地下歩道も除去されます。

このように篠路駅周辺地区、整備事業につきましては、目下スケジュールに基づき、進められているところでございます。

更には、篠路茨戸連合町内会は今から七十年前、昭和二十八年に設立されておりまして、北区では最も歴史と伝統のある連合町内会でございます。従いまして、令和五年度が七十周年にあたりまして、現在、祝賀会開催と記念誌発行の準備を進めているところでございます。

最後になりましたが、連合町内会、役員一同は、一致結束して関係諸団体との連携を密にしながら努力して参りたいと決意を新たにしているところでございます。皆様方の一層のご支援を心よりお願い申しあげまして、ご挨拶いたします。



「令和五年度篠路茨戸連合町内会

定期総会」



副会長 白 戸 黎 一

前年度の総会は新型コロナウイルスの感染が収まらず懇親会を中止しての開催となりましたが、令和五年度は新型コロナウイルスが縮小傾向、五類へと移行されたことから慎重に感染対策を講じながら五月十三日(土)篠路コミュニティセンターにて開催しました。

総会においては相応に活発な質疑応答等も行われ、終了後の懇親会では和気あいあいと会話も弾み、久し振りにコミュニケーションが図られて終えることが出来ました。

進藤会長から連合町内会は令和五年度には創立七十年を迎えることから「創立七十年記念誌の発行、祝賀会の開催」又高齢者見守り活動では連合町内会、社会福祉協議会、民生・児童委員協議会、公的機関等との連携を図った取組みにより、見守り活動を実施していない町内会

の参画を促がしながら底上を図りたい又「篠路駅東の道路拡張、信号機の移設」は令和八年まで、「鉄道高架・横新道の拡幅・踏み切り三か所の解消」等は七年後まで重点施策として進めて行きたい。

今年度の諸行事計画の執行面については、未だ新型コロナウイルスが消滅した訳ではなく微増状況が続いていると学識者等からの報告もあるので、事業内容等を勘案、感染状況を把握しながら進めていきたいと挨拶がありました。

次いで令和四年度の決算・事業報告、監査報告、令和五年度の予算事業計画等については一部に誤記が認められ修正がありました。各々質疑を経て全員一致で原案通り承認されました。

本日の出席者三十四名、委任状六名計四十名により会則第十七条に基づいて成立しております。

今年度は役員改選期になく各役員は留任しましたが三名の専門部長、副部長は各単町等での退任により交代し進藤会長から次の通り新役員の委嘱がなされ、向後一年間の執行体制は次の通りとなります。

「令和五年度篠路茨戸連合町内会役員」

会 長	進藤 幸司（篠路新生町内会）
副会長	白戸 黎一（篠路横新道中央町内会）
副会長	吹田 嘉弘（篠路西町内会）
総務部長	梅内 敏光（東茨戸北町内会）
庶務部長	島田 捷利（横新道中央町内会）
会計部長	吉田 剛（篠路あさひ団地町内会）
広報部長	田村美智代（篠路グリーンピア町内会）
環境部長	東野谷美香（十軒静和会町内会）
防災防犯部長	石田 則安（篠路北町内会）
社会部長	藤林 昭二（ダイヤパレス篠路自治会）
交通部長	矢瀬 章（十軒朝日町内会）
文化部長	大沼 満（篠路中央新街町内会）
女性部長	宇内 光枝（篠路駅前団地第四町内会）
女性副部長	阿部 栄子（篠路第三グリーン団地町内会）
女性副部長	小林美枝子（十軒こまどり町内会）
監 事	井形 信広（篠路中央第二町内会）
監 事	山口 重則（茨戸南町内会）
退任されました小野紘一様（防災防犯部長）、畑中剛様（環境部長）、九石和恵様（女性副部長）には長きに亘り大変ご苦勞様でした。	

「北区長表彰」

「篠路茨戸連合町内会長表彰」

総会終了後に多年に亘り地域の振興発展に貢献されました六名の方に札幌市北区長賞並びに二十五名の方に篠路茨戸連合町内会長賞の表彰授与式を開催しました。

「北区長賞」

齋藤 英光様（北商団地町内会）

米田 忠志様（弘済団地町内会）

三間 浩様（茨戸西町内会）

安齋 廣員様（篠路西町内会）

若松 勝男様（篠路西町内会）

小林 秀昭様（篠路新生町内会）

中川 資子様（篠路西町内会）

舟木 恵子様（篠路西町内会）

中山美江子様（篠路西町内会）

岩本美佐子様（駅前団地第三町内会）

塚原 純二様（駅前団地第四町内会）

八田美樹男様（駅前団地第四町内会）

津田 薫様（篠路グリーン団地町内会）

円山 麗子様（篠路あさひ団地町内会）

佐藤千鶴子様（篠路あさひ団地町内会）

正田 博美様（篠路中央新街町内会）

小川 智子様（篠路中央新街町内会）

齋藤 弘幸様（小鳩団地町内会）

田村美智代様（篠路グリーンピア町内会）

雨野 克彦様（篠路グリーンピア町内会）

内田 賢二様（篠路グリーンピア町内会）

田村 政義様（篠路グリーンピア町内会）

手塚 敏光様（篠路グリーンピア町内会）

須藤 雅司様（篠路グリーンピア町内会）

内田 イミ様（福祉会館事務管理者）

「篠路茨戸連合町内会長表彰」

渡辺 哲則様（篠路横新道西部町内会）

花田 耕治様（篠路横新道中央町内会）

渋谷 寅二様（篠路横新道中央町内会）

本田昭次郎様（篠路横新道第一町内会）

平沢 雄様（篠路横新道第一町内会）

菅原 璋様（篠路横新道第一町内会）

(4) 「春の叙勲」旭日單光章「受賞」

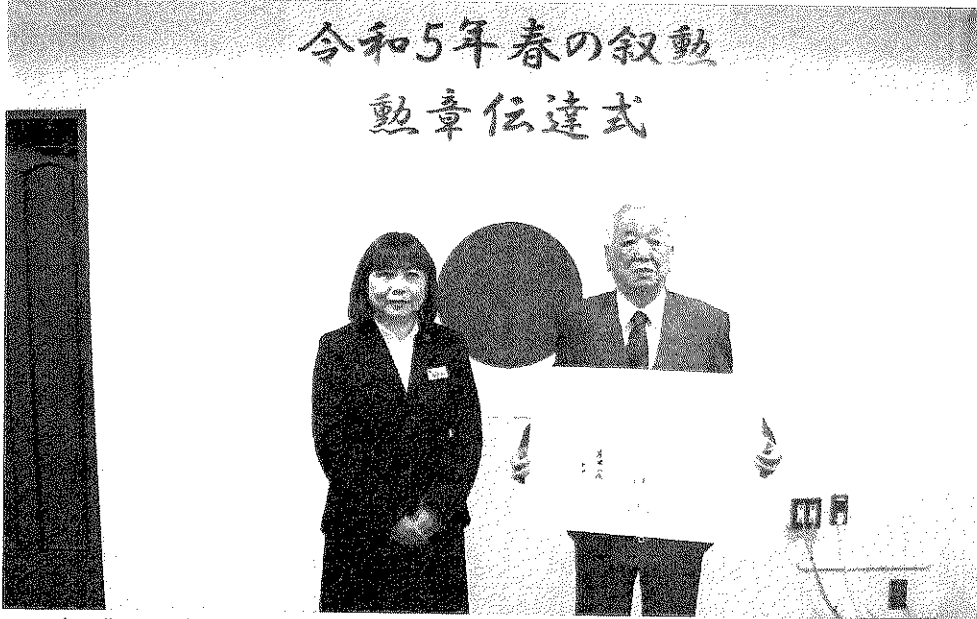
元連合町内会会長 三澤禎一様が受賞されました。

連合町内会会長を平成二十年から六年間務められました。単位町内会長は平成三年から平成二十六年までと長きに亘って地域の活性化のために尽力され、この期間の中で、篠路連合町内会から拓北・あいの里連合町内会と太平・百合が原連合町内会が分離発足するという忙しい期間を携わったことをよく覚えているそうです。活動のモットーとしていたのが「人の輪を作りたい・仲の良い篠路を」と語っていました。

三澤禎一様は釧路市で産声をあげ実家はお菓子の製造会社を営んでいましたが、小学校二年生の時、戦争で釧路に空襲が襲い掛かり幣舞橋も空襲の悲劇にあうという状況で家族で母の実家がある浜益へ引越しました。

浜益でもお菓子の製造会社を営んでいた両親、浜益はニシン漁が盛んでお菓子も毎日完売していました。

令和5年春の叙勲
勲章伝達式



左：北区長 佐々木美香子様 右：三澤禎一様 令和5年5月31日 北区役所にて受賞



小樽の高校を卒業後、浜益に戻り結婚し三人のお子さんと暮らしていました。仕事は郵政試験に合格し昭和二十八年浜益で勤務していました。その後、電電公社へ転職され、昭和五十年に札幌に昭和五十五年篠路に引越してこれら活躍の日々を送られていました。

今年は米寿のお祝いを子供さんお孫さんなど二十八名のご親族で祝っていただいたそうです。「幸せです」と笑顔がこぼれていました。

現在も「健康づくりの会」会長を平成二十年から務められ二カ月に一回、会員四十名から五十名の皆さんとウォーキング・体操・医療講座など六つの行事を行っています。

これからも健康に過ごされ、益々のご活躍を念願しております。

(取材 広報部長 田村 美智代)



「篠路駅東側周辺清掃活動」

環境部長 東野谷 美 香

令和五年六月一日に篠路駅東側周辺の清掃活動を行いました。

篠路出張所を集合場所とし連合町内会役員十五名が集まり、篠路駅を背に札幌しらかば台篠路病院側へ続く道・篠路駅から東へ続く道・横新道五差路から篠路コミュニティセンターへ続く道の三方向に分かれて沿道のゴミ拾いを行いました。道沿いは各町内会でも清掃管理されておりますが、タバコの吸い殻を始め大きいものでは四十リットルのボランティア袋一杯になる板状廃棄物が道路わきにあるなど、小一時間ほどの清掃でもボランティア袋をいくつも消費するゴミが収集されました。

買い物のレシートや商品のタグなど、自身では「ちよつとくらい」と捨てがちかも知れませんが、ゴミはゴミを寄せ集めてしまい「ちよつとくらい」が山になります。片付けている人の姿を見て、捨てるのを思いとどまり、また落ちているゴミ拾いも心掛けてもらえば幸いです。

「着任の挨拶」

女性副部長 小林 美枝子

このたび女性副部長を引き受けることになりました小林美枝子と申します。

女性部ブロック長を四年経験いたしましたが、このような役職に就くのは初めてなので何もわかりませんが、ひとつひとつ教わっていきながら、しっかりとやっていきたいと思っていますので何卒宜しくお願い致します。

◎今年度新たに町内会長に

なられた皆さま

「町内会の紹介」

篠路駅前団地第三町内会

会長 田 中 幸 雄

当町内会のエリアは、篠路五条・六条五丁目の全域、七条・八条五丁目の一部で会員数は二八〇世帯の町内会です。

これまでコロナの関係で、多くの町内会行事が中止を余儀なくされて、会員相

互のふれあい、情報交換などが阻害されて来ました。

今、この七月二日に開催予定の「三町まつり」に役員・班長さん一体となって準備に全力投入しております。

四年ぶりの「三町まつり」なので、会場となる篠路駅前中央公園の草刈・清掃など準備はなかなか大変ですが、子供たちやご高齢の方々の笑顔が見られたら幸いです。

また、今年度はReサイクル活動（資源回収）の取り組みを強化していきます。

「町内会の紹介」

篠路グリーン団地町内会

会長 細 川 真奈美

私がこの地域に引っ越してきて少しすると、コロナが拡大し地域の行事は軒並み中止になったと聞いています。

会長を引き継ぎましたが、未熟な私は役員や地域の皆様に助けられてばかりです。個人的な話ですが、現在、保育園児二人を抱えながらフルタイムの仕事をし

ており、正直忙しいです。他の町内会との活動や総会に参加できる日もほぼありません。

そんな中で道行くご近所さんとの会話の中に町内会活動のヒントを得たり、私ができない活動は他の役員の方にカバーしてもらいました。班長さんも仕事を真面目にこなしてくださいます。

篠路グリーン団地町内会は、皆がルールを守り、助け合いの気持ちを持っている。安心して暮らすことが出来る地域です。

「町内会の紹介」

篠路北町内会

会長 石田 則 安

日頃より皆様には大変お世話になっております。今期より篠路北町内会会長を務めさせて頂きます。

当町内会は、一二六戸 六班で運営しております。以前は子供も多く夏休みのラジオ体操、盆踊り、運動会等を実施しておりましたが、子供も親元を離れ残った両親は今では高齢となり、そのような

家庭が多く七割近くを占めており、町内会役員の高齢化、新型コロナウイルスによる自粛等により近年はほとんど町内会活動を自粛している状況です。

このような、会員の高齢化は他の町内会さんも直面している問題かと、しかし、最近では新しく若いご家族が引越してこられるケースもあり、わずかではありますが世代交代があるのも事実であり、若い世代また高齢者の両方が楽しめる行事などを企画して町内会を盛り上げて行きたいと思っています。

「町内会の紹介」

弘済団地町内会

会長 岡田 泰 一

当町内会は、国鉄弘済会関係者の入居から始まり、町内会としては平成元年に初代会長が任命され私で七代目となりました。当町内会は百世帯程で、四班で構成されています。私のいる四班が最後に開発され平成七・八年の入居で二十八年が経過、会員の移動も少なく高齢化が進ん

でおります。過去にはバスを利用してのレクリエーション行事にも多くの人の参加をみました。高齢者の増加に伴い行事への参加者も減少、多くの参加者が見込める河川敷での焼肉パーティーを開催しておりましたが、コロナの蔓延で中止を余儀なくされ本年もまた中止となりました。夏休みに子供たちを中心とした「ラジオ体操」と「七夕のろうそくだせ」は実行する事にしました。明年は役員知恵を絞って高齢者も参加しやすい企画を考えたいきます。

「町内会の紹介」

茨戸中央町内会

会長 千葉 敏 勝

昭和五十七年、旧茨戸町内会から分割され茨戸中央町内会として創立され現在に至っております。

会員数一一四世帯 七班 東茨戸二条一丁目の一部、東茨戸二条二丁目的一部、東茨戸二条三丁目の一部、東茨戸（番地）の一部。

皆さんこんにちは。私は千葉敏勝と申します。

急遽、前会長の要望により町内会の会長に就任いたしました。また、役員も半数近くが新たに就任された活気あふれる町内会となりました。これも前会長の地道な活動のおかげと感謝いたしております。

今後、町内会の発展や地域住民皆様に住みやすい町づくりをモットーに尽力してまいりたいと思っております。

改めて、私自身まだまだ未熟者であります。皆様のご支援、ご協力いただきながら全力を尽くしてまいります。

町内会では様々な住みやすい環境づくりを目指しております。例えば季節ごとのイベントや（ラジオ体操）町内にある天満宮祭への補助活動、バス停留所建物の清掃、町内会公園器具の見回り等着実に活動してまいります。

私たちの町内会は強い連帯のもと住民の皆様が安心して快適に暮らせるよう活動していきます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

「町内会の紹介」

ヴィラ・クレオール町内会

前会長 中野史貴

町内会会員数 一一六世帯

ヴィラ・クレオール町内会は平成七年四月より活動を始め、今年度で二十九期目となります。

町内会とは別に管理組合があり、年間の主な行事は協働で行っております。

四月に年間行事の活動方針の確認に始まり春と秋の環境清掃活動、子ども会、ラジオ体操、七夕祭り、クリスマス会、夜間巡回見回り、避難訓練、敬老お祝い贈呈、三月に六年生を送る会及び新入生お祝い贈呈、定期総会新役員への申し送りと活動しております。

「しのろばらと夏まつり&盆踊り開催」

広報部長 田村 美智代

第四回しのろばらと夏祭り&納涼盆踊りを四年ぶりに規模を縮小し開催します。

篠路茨戸連合町内会主催で例年大きな

盛り上がりを見せており、地域の皆様と共に楽しく開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大が猛威を振るい、中止を余儀なくされていました。

今年に入り五月八日から新型コロナウイルス五類となりいろんな行事の制約が緩和された事となりましたので、連合町内会としても、地域の活性化のためと交流を深めていただきたく開催します。

しかし、衛生管理と無事故で開催するために出店は外部の専門の方をお願いしています。

札幌の短い夏を地域の皆様と楽しみたいと思います。

日時 令和五年八月十一日（金・祝）

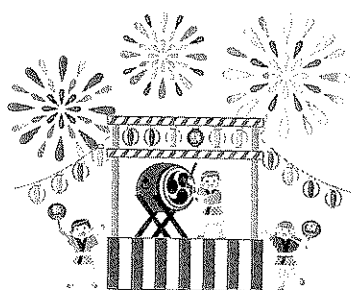
「山の日」 十二時～二十時

会場 上篠路公園内特設会場

（篠路四条九丁目・篠路小学校横）

*雨天の場合は十二日（土）に予定

*駐車場は、スーパーアイクス ノース店西側に臨時に設けています。



篠路出張所からのお知らせ

【人事異動】

令和五年四月十七日付で篠路出張所に転入した職員をご紹介します。

○猪狩次長（前職 東区戸籍住民課）

多くの方に篠路出張所をご利用いただけるよう、庁舎の増築、改修を行うなど、出張所機能の強化に向けた準備を進めてまいりました。

今後は、地域の皆様方が気軽に、そして気持ちよく利用される篠路出張所を目指し頑張りますので、よろしくお願いいたします。

○伊藤事務職員（前職 東区戸籍住民課）

より一層わかりやすいサービスが提供できるよう努めてまいります。

健康かわら版

篠路出張所

保健師 松浦恵麻

【熱中症にご用心】

温暖化の影響か、近年北海道の夏も暑さが続くようになりました。以前よりエアコン

の付いた家も増えたように感じます。適切な温度管理ができないと、熱中症のリスクが高まります。特に、高齢者や小さな子どもは、体の機能も十分ではないため、要注意です。



熱中症予防対策のチェック

- エアコン、扇風機を上手に使用
- 部屋の風通しを良くしている
- こまめに水分・塩分補給している
- シャワーやタオルで体を冷やす
- 外出時には日傘・帽子
- 涼しい服装をしている
- 涼しい場所・施設を利用する
- 暑い時には無理をしない

コロナは五類となり少しずつ日常が戻っている中、熱中症に気をつけ、短い夏を楽しく過ごしましょう。



編集後記

田村 美智代

広報篠路茨戸一〇二号です。新たに町内会長が交代された方に寄稿していただきました。

連合町内会としても、新型コロナウイルス感染拡大の終息が見られることから夏祭りの開催などを計画しています。単位町内会も今年は行事を開催するとの声も多く聞かれ賑やかな雰囲気を感じられます。

今回の広報一〇三号では町内会の活動の寄稿をお待ちしております。

篠路茨戸地区の皆様の方々の益々のご活躍を願っております。

